

第91回

日本音楽コンクール
受賞記念演奏会



バイオリン部門

渡邊 紗蘭 *Watanabe Sara*

ブルッフ/ヴァイオリン協奏曲第1番 短調作品26



フルート部門

鎌田 邦裕 *Kamata Kunihiko*

C.ライネッケ/フルート協奏曲 二長調 Op.283



ピアノ部門

坂口 由侑 *Sakaguchi Yu*

ラヴェル/ピアノ協奏曲 ト長調



声楽部門

松原 みなみ *Matsubara Minami*

C.グノー/神よ!血も凍る・愛よ、私に勇気を与えておくれ
歌劇《ロミオとジュリエット》より 他



指揮

松尾 葉子

Matsuo Yoko

管弦楽

セントラル愛知交響楽団

Central Aichi Symphony Orchestra



2023.4.14 [金]

愛知県芸術劇場
コンサートホール

開場 17:30

開演 18:30

入場料(全自由席)

【一般】¥3,000

【U25】¥2,000

※未就学児入場不可 ※U25は入場時身分証提示 ※関係者席にはお座りいただけませんのでご了承ください

■主催 毎日新聞社 セントラル愛知交響楽団

■後援 愛知県 岐阜県 三重県 名古屋市各教育委員会 NHK名古屋放送局

■特別協賛 ダイドー株式会社

■協賛 リンナイ株式会社 NTT西日本 株式会社メニコン 中西電機工業株式会社
丸善雄松堂株式会社名古屋支店 東朋テクノロジー株式会社 株式会社オカムラ
赤門ワイレックス株式会社 株式会社マキノ
株式会社ヤマハミュージックリテイリング ヨモギヤ楽器株式会社 (順不同)

前売り

愛知芸術文化センタープレイガイド ☎ 052-972-0430

チケットぴあ <http://t.pia.jp/> (Pコード 237-145)

セントラル愛知交響楽団 ☎ 052-581-3851

お問い合わせ

セントラル愛知交響楽団 ☎ 052-581-3851

第91回 日本音楽コンクール 受賞記念演奏会

Artists Profile

バイオリン部門 第1位

渡邊 紗蘭

Watanabe Sara

2005年生まれ、兵庫県出身。2021年ハマのJACKソリストオーディションZカテゴリーに合格、NHK交響楽団メンバーを中心とするオーケストラと共演。第24回姫路バルナソス音楽コンクール第2位。2022年第25回松方ホール音楽賞、いしかわミュージックアカデミーIMA音楽賞受賞。第91回日本音楽コンクールバイオリン部門第1位、併せて増沢賞、レウカディア賞、鷺見賞、黒柳賞を受賞。第3回シンガポール国際ヴァイオリンコンクールセミファイナリスト。一般財団法人ITOHよりヴァイオリン貸与を受けている。これまでに、マウロ・イウラート氏、現在、小栗まち絵氏、原田幸一郎氏に師事。東京音楽大学附属高等学校に特別特待奨学生として在学中。

フルート部門 第2位

鎌田 邦裕

Kamata Kunihiro

山形県鶴岡市出身。京都市立芸術大学音楽学部音楽学科卒業、同大学大学院音楽研究科修士課程修了。第23回びわ湖国際フルートコンクール一般の部入選。第17回仙台フルートコンクール一般の部第3位。第91回日本音楽コンクールフルート部門第2位入賞、及び岩谷賞(聴衆賞)受賞。これまでにフルートを佐藤裕里、故・足達祥治、大平記子、大嶋義実、富久田治彦、藤井香織、中川佳子の各氏に師事。夏季ウィーン音楽セミナーに参加し、ギゼラ・マシャエキベアのクラスを受講、ディプロマを取得。同セミナー開催のコンクールで第2位受賞。2014年より出身地の鶴岡市にて、毎年リサイタルを開催。2021年、2022年には京都・東京・鶴岡の3都市にてソロリサイタルツアーを、2023年3月には山形での開催10回記念公演を開催。

声楽部門 第1位

松原 みなみ

Matsubara Minami

大阪府出身。東京藝術大学音楽学部声楽科を経て、同大学大学院音楽研究科修士課程(独唱)、博士後期課程(独唱)修了。博士号(音楽)を取得。同声会賞、アカンサス賞、宗次徳二賞、三菱地所賞受賞。ウィーン国立音楽大学オペラ科を審査員満場一致の首席(最優秀)で修了。明治安田クオリティオブライフ文化財団海外音楽研修生。第22回友愛ドイツ歌曲コンクール奨励賞受賞(学生の部最高位)。第24回友愛ドイツ歌曲コンクール一般の部第2位ならびに、日本歌曲賞受賞。Jan Kiepura国際声楽コンクールR.シュトラウス賞受賞。Ljuba Welitsch国際声楽コンクール特別賞受賞。第26回コンセル・マロニエ21第3位。第91回日本音楽コンクール声楽部門(歌曲)第一位、ならびに木下賞、畑中賞、E.ナカミチ賞受賞。声楽を恩知理加、佐々木典子、A.Scharinger、A.Carangelo、菅英三子の各氏に師事。

ピアノ部門 第1位

坂口 由侑

Sakaguchi Yu

2001年生まれ、千葉県出身。桐朋学園大学附属子供のための音楽教室を経て、桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を卒業。現在、桐朋学園大学音楽学部3年に特待生として在学中。音楽教室在籍時より成績優秀者による卒業演奏会、スチューデントコンサート等に出演。またサントリーホール チェンバーミュージックガーデン2019“服部百音の室内楽”にヴァイオリニストの服部百音、チェリストの奥泉貴圭各氏とピアノ三重奏で出演。第72回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第3位、第5回桐朋学園全国ジュニア音楽コンクール第1位、第10回桐朋ピアノコンペティション第1位。第91回日本音楽コンクール第1位。これまでに清水美左子氏に師事。現在、朴久玲氏に師事。2021年度より一般財団法人守谷育英会奨学生。

指揮

松尾 葉子

Matsuo Yoko

セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者。1982年フランスのブザンソン指揮者コンクールで、女性として史上初めて、また日本人としては小澤征爾について二人目の優勝。1975年東京藝術大学指揮科に入学、同大学院修了。1981年パリのエコール・ノルマル音楽院でピエール・デルヴォー氏に師事。帰国後、NHK交響楽団、日本フィル、二期会オペラなどを次々と指揮し高い評価を得ている。1999年4月からセントラル愛知交響楽団常任指揮者を務め、能演出による「ドン・ジョヴァンニ」や、文楽様式による「カルメン」など、独自の斬新な企画が話題を呼んだ。2004年文化庁海外派遣でバリ管弦楽団にて研修。2005年、中部国際空港開港式、愛知万博ジャパンデー式典の演奏指揮。東京藝術大学指揮科で30年間、教官を務めた。2015年から2020年まで愛知県立芸術大学客員教授。

管弦楽

セントラル愛知交響楽団

Central Aichi Symphony Orchestra

1983年に発足。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。2022年度からは「超!有名曲シリーズ」を含む新たなシリーズをスタートし、2023年の40周年に向け意欲的な試みを企画している。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ベンクラブ賞」受賞。

FA & ロボット
産業界のコンダクター

メカトロニクス技術商社
ガイド株式会社

本社 / 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南4-12-19 TEL.052-533-6722

INDUSTRIAL
CONDUCTOR

